

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ①有形固定資産（リース資産を除く）

建物、構築物、車輻運搬具、機械装置及び什器備品・・・定額法による。

##### ②無形固定資産（リース資産を除く）

ソフトウェア・・・定額法による。

##### ③リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による。

#### (3) 引当金の計上基準

##### ①賞与引当金

職員等に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期負担額を計上している。

##### ②退職給付引当金

職員の退職金の支出に備えるため、期末退職給付債務の見込額に基づき計上している。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,500,000	0	0	20,500,000
投資有価証券	180,000,000	0	0	180,000,000
小 計	200,500,000	0	0	200,500,000
特定資産				
退職給付引当資産	193,000,000	0	0	193,000,000
施設修繕積立資産	30,000,000	5,000,000	0	35,000,000
中央研究所 本館・研究棟建替資金	155,000,000	120,000,000	0	275,000,000
小 計	378,000,000	125,000,000	0	503,000,000
合 計	578,500,000	125,000,000	0	703,500,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	20,500,000	(20,500,000)	-	-
投資有価証券	180,000,000	(180,000,000)	-	-
小 計	200,500,000	(200,500,000)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	193,000,000	-	-	(193,000,000)
施設修繕積立資産	35,000,000	-	(35,000,000)	-
中央研究所 本館・研究棟建替資金	275,000,000	-	(275,000,000)	-
小 計	503,000,000	-	(310,000,000)	(193,000,000)
合 計	703,500,000	(200,500,000)	(310,000,000)	(193,000,000)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	1,833,939,641	1,471,095,450	362,844,191
構築物	676,915,900	628,046,257	48,869,643
車輛運搬具	377,000	358,150	18,850
機械装置	119,940,500	98,826,725	21,113,775
什器備品	507,386,902	412,268,255	95,118,647
リース資産	80,785,460	59,214,550	21,570,910
合 計	3,219,345,403	2,669,809,387	549,536,016

### 5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第174回利付国債	50,000,000	47,820,000	△ 2,180,000
第136回利付国債	35,000,000	39,767,000	4,767,000
第420回大阪府公募公債	20,000,000	20,064,000	64,000
第11回東京電力パワーグリッド社債	40,000,000	40,456,000	456,000
第13回みずほフィナンシャルG期限前劣後債	35,000,000	35,010,500	10,500
合 計	180,000,000	183,117,500	3,117,500

### 6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産運用益による振替額	1,275,572
合 計	1,275,572